

青龍楽校（水辺の楽校）ニュース

No. 157 (2013.3) 発行：鬼怒川水辺の楽校利活用委員会

鬼怒フラワーライン草取り交流会



鬼怒フラワーライン草取り交流会が2月24日(日)に行われました。花万ジュニアスタッフや青龍楽校少年団をはじめ、地元住民の方々など約120名が参加してくれました。

強風が吹き荒れるなかの作業でしたが、みんなが頑張ってくれたおかげで、ポピーの成長を邪魔する多くの草を取り除くことができました。草取り作業ではポピーはまだ小さく、色々な草がポピーに絡みつくように伸びているため、草を取り除くのに苦労しました。特にカリフォルニアポピーとカモミールとの見分け方が難しく見分けるにも一苦労でした。草取り交流会を終えた花畑は、草にかくれていたポピーが十分に太陽の陽が当たるようになりましたので、5月の開花に向けて大きく育ってくれると思います。

草取り作業の後は、みんなで花畑周辺のゴミ拾いをしました。綺麗に整備された花畑周辺でもゴミの不法投棄が後をたちません。先日も花畑に大量の家庭ごみの不法投棄が見つかり、花万推進員で回収したところですが、今回も多くのゴミが参加者の手によって回収することができました。みなさんお疲れ様でした。

花と一万人の会 飯島会長の挨拶の様子



ポピーとカモミールの見分け方は、葉が黄緑色の薄いほうがポピーで色の濃いものがカモミールです。



草取り作業は大変な作業でしたが、みんな
で楽しく、作業を行うことができました。

たくさんの草が除草できました。

